



平成27年2月27日

各 位

会 社 名 アジアグロースキャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 浩 平
(コード番号 6993 東証第二部)
問合せ先 総務部長 岩瀬 茂 雄
(TEL. 03-3448-7300)

ライツ・オフアリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）
に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成26年2月21日付「ライツ・オフアリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」、平成26年7月4日付「ライツ・オフアリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」及び平成26年12月19日付「ライツ・オフアリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」にて公表したライツ・オフアリングにより調達した資金に係る資金使途の一部変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由及び内容

平成26年7月4日付「ライツ・オフアリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、当社は、ライツ・オフアリングにより調達した資金（資金発行諸費用を控除した調達資金総額約16.6億円）に係る資金使途としては、当初、当社連結子会社である株式会社ディーワンダーランド（以下、「対象者」といいます。）株式の100%取得を想定しておりましたが、平成26年5月に対象者株式の100%取得を目指して実施した公開買付けにおいて対象者の株主のうち一部の方には応募頂けなかったため、上記調達資金総額約16.6億円のうち、約10億円（以下、「本件未使用資金」といいます。）が当該公開買付けの決済資金に充当されないこととなりました。

そのため、当社は、平成26年7月4日開催の取締役会において、改めて本件未使用資金の資金使途について検討し、その全額を、当社と対象者間の資本・業務面を含む提携関係をさらに強化するための資本政策（以下、「本資本政策」といいます。）において活用することを決議いたしました。

平成26年7月4日付「ライツ・オフアリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」において、当社と対象者間の提携関係の強化に向けた最善の資本政策を今後さらに検討してまいり所存である旨公表しておりますとおり、当社は現時点まで、本資本政策について鋭意種々検討してまいりましたが、現時点においても、本資本政策の詳細について具体的な決定には至っておりません。しかし、本件未使用資金のうち、以下に記載の当社運転資金に充当する資金以外につきましては、引き続き、

本資本政策のために使用していく所存です。本資本政策に関する詳細が決定次第、あらためてお知らせいたします。

他方で、平成26年5月7日付「第13回新株予約権の行使状況(最終行使状況)に関するお知らせ」にて公表のとおり、電機事業仕入れ代金及び一般経費に充当するための平成26年9月から平成27年7月までの必要資金(以下、「運転資金」といいます。)205百万円につきましては、ライツ・オファリングでは調達できませんでしたので、その後調達方法を検討してまいりましたが、上述のとおり、当社は現在も本資本政策の詳細について引き続き検討中であり、その内容が確定するまでは、当社の資金調達の方針を大局的に決定することは困難であります。そのため、当面の対応として、平成26年12月19日付「ライツ・オファリング(ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て)に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」において、本件未使用資金約10億円のうち1億円(充当期間は平成26年10月から平成27年2月まで)を運転資金に充当することを決議した旨を公表しておりましたが、この度、運転資金としてさらに6千万円(充当期間は平成27年3月から平成27年4月までとします。)を追加充当することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

2. 今後の見通し

本件変更に伴う業績への影響は軽微であると見込んでいます。平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年8月7日公表の「業績予想の修正のお知らせ」をご参照ください。

以 上